

教室あんない 与那原町観光交流施設

ベビーママヨガ&マタニティヨガ教室

骨盤底筋を鍛えて産後の体を整え、産後太りの解消を目指します。さらに、ベビーとのスキンシップを楽しみながら親子の絆を深め、自律神経のバランスを整えます。



期 11月20日～1月15日(金・全8回) 時 11:30～12:30
場 2F多目的室 講 阿南志保子 対 産後1カ月を過ぎたママとベビー、安定期を迎えた妊婦さん 定 10組
費 6,000円 申 10月9日(金)～

こども空手教室

相手の体に拳を当てない「型」を中心とした空手道です。空手を通して、あいさつの仕方や礼儀作法も身につけることができます。



期 10月28日～12月9日(水・全7回)
時 4～6歳クラス15:50～16:50、小学生クラス17:00～18:00 場 2F多目的室 講 新城正 対 4歳～小学生
定 4～6歳クラス5名、小学生クラス2名 費 5,000円
申 9月9日(水)～

お月見クリスタルボウルヨガ

心身を深く癒やす楽器「クリスタルボウル」の生演奏とヨガを組み合わせたコラボレーション企画です。深いリラクゼーション効果が期待できます。



期 10月24日(土) 時 19:30～20:30(受付19:00)
場 ゲートボール場 定 30人(先着順) 費 1,500円
持 ヨガマット、水、タオル 申 9月4日(金)～

卓球教室

卓球に興味のある方や楽しく体を動かしたい方におすすめの初心者向け教室です。ベテラン指導者が基本から丁寧に指導します。楽しく汗を流しましょう!



期 9月 7日～11月16日(月・全8回)、
9月25日～11月13日(金・全8回)
時 10:00～12:00 場 アリーナ半面 講 宮城正一
対 一般 定 各15名 費 6,000円 申 受付中

申込方法

- ①観光交流施設の窓口または電話にて予約
- ②窓口にて申込手続きおよび受講料の支払い
- ③申込完了

Let's go! 代謝アップピラティス教室

代謝アップピラティス教室

骨格を整えて代謝を高め、やせやすい体づくりを目指します。機能解剖学に基づいた、どなたでも安心して参加できる教室です。



期 11月20日～1月15日(金・全8回) 時 10:00～11:00
場 2F多目的室 講 阿南志保子 対 一般 定 10名
費 6,000円 申 10月9日(金)～

幼児運動教室

幼児期の基礎運動能力アップを目的に柔軟体操、マット運動、とび箱、ラダーなどを使って運動します。



期 9月3日～10月29日(木・全8回)
時 3～4歳クラス15:00～15:50、
5～6歳16:00～17:00
場 1Fアリーナ 講 屋比久隆生
対 3～4歳、5～6歳 定 15名
費 6,000円 申 受付中

手軽に始める薬膳養生講座教室

～薬膳養生グラノーラ作り～
薬膳は治すためではなく、毎日心地よく過ごすための知恵です。まずは「体質チェック」で自分の体質を知り、それぞれに合った食材で薬膳養生グラノーラを作ります。



期 10月10日(土) 時 14:00～16:00
場 2F多目的室 講 大嶺美香 定 15人(先着順)
費 3,000円 申 9月5日(土)～

代謝アップBODYメイク教室

猫背や巻き肩、ヒップラインの崩れが気になる方へ。女性を対象とした、美尻づくりに特化した教室です。初心者も大丈夫♪一緒にマリトレは始めましょう。



期 10月1日～11月19日(木・全8回)
時 ①19:00～20:00、②20:15～21:15
場 2F多目的室 講 伊禮まりえ 対 一般 定 各11名
費 6,000円 申 受付中

※先着順となります。※費用には保険料または材料費を含みます。
※期限内に申込みが完了しない場合はキャンセル扱いとなります。
※都合により日程を変更または中止する場合があります。

問 与那原町観光交流施設 ☎945-3335

開館時間 火～金 10:00～19:00 土・日 10:00～17:00

9月		休館日						
日	月	火	水	木	金	土	日	
6	7	8	9	10	11	12		
13	14	15	16	17	18	19		
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	29	30					

▲図書館の詳細はこちら

見えるか保己一

KADOKAWA／蟬谷 めぐ実

江戸時代、幼少期に失明するも学問を志し、やがて「群書類従」の編纂という大事業に取り掛かった塙保己一。学者として輝かしい経歴を築いていくが、傍らに常にあったのは、晴眼者とのすれ違いで…。直木賞候補作。



みんなが知りたい! 西洋の騎士のすべて

メイツユニバーサルコンテンツ／「西洋の騎士のすべて」編集室

中世ヨーロッパで活躍した騎士たちはどのようにして生まれたのか、どのように戦い、暮らしていたのかを、写真やイラストでわかりやすく紹介。



血肉となる読書

なぜ読むことだけが人生を変えるのか
あさま社／安田 登、小川 公代、斎藤 幸平

「100分de名著」講師が人生を変える「本」との出会いから難解な本をどう読みこなすかを語る! 世界の見え方が変わる「本の読み方」超入門!



ホームページから本の予約や延長ができます

図書館ホームページでの予約や、貸出中の資料の返却期限の延長が可能です。
※初回ログインには、図書館窓口で発行したパスワードが必要です。
※予約や延長ができない場合もございます。詳しくは職員までお尋ねください。

町立図書館ホームページ
<https://ilisod003.apsel.jp/yonabaru-library/>



休館日の返却について

休館中の返却は図書館入口横の「返却ポスト」をご利用ください。CD、DVD、紙芝居、大型絵本はポストに入らず、「2階事務室」へ返却をお願いします。



問 与那原町立図書館 ☎946-6959

町史編纂室より

戦後のあゆみ ⑱

与那原町において毎年大綱曳が行われるなかで、まつりとしての姿は時代と共に少しずつ変わり、1983年より「与那原まつり」として開催されることになりました。第1回開催当時の新聞に掲載された与那原まつり運営委員会委員長 当真正尚町長の挨拶文をみると、「全町民のふるさとを愛する心を培い、文化財を後世に残し、町民の融和と団結を図り町勢発展に資する目的をもって」まつりが開催される、とあります。

「与那原まつり」は毎年2日間の日程で、2日目の夕方からメインイベントの大綱曳が開催されていきました。1日目は大綱曳の前日ということで前夜祭との表現が新聞記事に見られる年もありました。また、まつりのプログラムをみると、大綱曳の他に、町民パレードやウィンドサーフィン、幽霊屋敷、ハーリー、エイサー、獅子舞、角力大会など、

与那原まつり

催し物が目白押しだった様子がわかります。

町全体で大綱曳を盛り上げようとする気概が当時の新聞記事の各所から伝わってきます。

「与那原まつり」は2011年まで行われ、第30回(2012年)に「与那原大綱曳まつり」と改称され、大綱曳を軸としたまつりとして現在まで続けられています。



与那原まつりでのエイサー道ジュネー (1990年代前半頃)

問 生涯学習振興課 ☎871-9981